

菓子業界におけるインボイス制度 対応ガイドライン

《補足資料》

支払書と支払データのマッピング

第2.1版

2023年 5月

e-お菓子ねっと



本資料の位置づけ

1. 記載対象

消費税軽減税率制度対応ガイドラインでは、品代と返品を対象とした支払書と支払データの項目マッピング資料を作成しました。

本資料（インボイス制度対応ガイドライン）では、以下の業務を対象とした卸売業からメーカーへの品代の支払書と支払データの項目マッピング資料です。

（１）対象情報

- ①メーカーから卸売業への「品代（売上・返品）請求情報」を卸が送信する支払データとマッピングします。
- ②卸売業からメーカーへの「販促金（割戻し、リベート等）請求情報」を卸が送信する支払データとマッピングします。
- ③卸売業からメーカーへの「卸がメーカーに提供する役務の請求情報」を卸が送信する支払データとマッピングします。

（２）対象外の情報

- ①メーカーから卸売業への「メーカーが卸に提供する役務の請求情報」は、本資料の対象外とします。
 - ※ 1：メーカーが卸に提供する役務については、請求者がメーカーで税率が 10 % なので、メーカーから卸売業への「品代-請求」を参考にしてください。
 - ※ 2：メーカーで役務提供の取り扱いがある場合、
 - ・明細情報は、メーカーが送信する請求データまたは、それに準ずる書類（データ）に記載して下さい。
 - ・合計情報は、品代-請求の鑑（合計欄）の標準税率に合算して下さい。
- ②支払書（データ）に誤りがあった場合の修正情報（＝修正インボイス）は、本資料の対象外とします。

2. 支払書と支払データパターン

本資料では、以下のパターンのマッピング資料を策定します。

- ①支払－明細型データ と 支払書－現フォーマット※ 1 のマッピング
- ②支払－明細型データ と 支払書－新フォーマット※ 2 のマッピング
- ③支払－集計型データ と 支払書－新フォーマット のマッピング

- ※ 1、2：菓子業界では支払書の標準フォーマットは定義していません。そのため、請求書を見本として資料化します。
 - ・区分記載請求書等保存方式の対応前のフォーマット：「現フォーマット」と表記
 - ・区分記載請求書等保存方式の対応後のフォーマット：「新フォーマット」と表記

3. 運用における留意事項

- ①支払書（集計型）を利用する場合は、インボイス記載要件である「取引の内容」は、納品書類又はEDIデータ（出荷報告データ等）と合わせてインボイスとします。
- ②菓子業界では、外税で運用していることから、取引期間における税率毎の商品代金の合計金額に対し、100分の8（標準税率対象商品の場合は、100分の10）を乗算して算出します。
- ③税額の計算は、一つの支払につき、税率区分毎にそれぞれ一回の1円未満の端数処理を実施します。
- ④対価の返還（返品、割戻し等）時には、「資産譲渡日付※」を表記する必要があります。
 - ※：当該商品の売上年月日

（ このページは意図的に空白にしてあります ）

6. e-お菓子ねっとEDI標準フォーマット等

6-1. 支払書

6-1-1. 支払書【明細型】

(1) 現フォーマットの変更点

<支払明細書>

- ①取引区分欄（代用）で税率 8%:△ 10%:* を表記します。
- ②凡例を追記します。
明細行の取引区分欄 軽減税率：無印、標準税率：*
- ③対価の返還（返品、割戻し等）の明細には、摘要欄に資産譲渡日付を追記します。

《 販促伝票 》 品代と同様に記載します。

《④伝票ヘッダ行》

- ④-1 伝票日付を表記します。
- ④-2 伝票番号を表記します。
- ④-3 取引区分に 51 を表記します。
- ④-4 届け先を表記します。

《⑤明細行》

- ⑤-1 品名欄に 取引内容（販促内容）を表記します。
- ⑤-2 取引区分欄（代用）で税率 8%:△ 10%:* を表記します。
- ⑤-3 販促条件に応じて 数量欄（ケース、ボール、バラ総数） を表記します。
- ⑤-4 販促条件に応じて 単価、税別金額 を表記します。
- ⑤-5 摘要欄に 資産譲渡日付 を表記します。

《⑥合計行》

- ⑥-1 摘要欄に 取引区分 を表記します。
- ⑥-2 合計金額を表記します。

《 役務伝票 》

《⑦伝票ヘッダ行》

- ⑦-1 伝票日付を表記します。
- ⑦-2 伝票番号を表記します。
- ⑦-3 取引区分に 81 又は 91 を表記します。（81：メーカー提供の役務、91：卸提供の役務）
- ⑦-4 届け先を表記します。

《⑧明細行》

- ⑧-1 品名欄に 取引内容（役務内容） を表記します。
- ⑧-2 取引区分欄（代用）で税率 10%:* を表記します。
- ⑧-3 契約条件に応じて 数量欄（ケース、ボール、バラ総数） を表記します。
- ⑧-4 契約条件に応じて 単価、税別金額 を表記します。

《⑨合計行》

- ⑨-1 摘要欄に 取引区分 を表記します。
- ⑨-2 合計金額を表記します。

6. e-お菓子ねっとEDI標準フォーマット等

<支払書（鑑）>

⑩登録番号

⑩-1 商品の売り手であるメーカーの登録番号を表記します。

⑩-2 卸が提供者の役務の取り扱いがある場合、卸の登録番号を表記します。

⑪品代の軽減税率欄に品代、返品、販促金の内、軽減税率分の合計を表記します。

⑪-1 仕入額

⑪-2 控除額

⑪-3 消費税額

⑪-4 税込支払金額

⑫品代の標準税率欄 1 に品代、返品、販促金の内の標準税率分と合計を表記します。

⑫-1 仕入額

⑫-2 控除額

⑫-3 消費税額

⑫-4 税込支払金額

⑬標準税率欄 2 に卸が提供者の役務の合計を表記します。

⑬-1 控除額

⑬-2 消費税額

⑬-3 税込支払金額

※記載対象が卸が提供する役務のため、当該費用は⑬-1 控除額に記載して下さい。

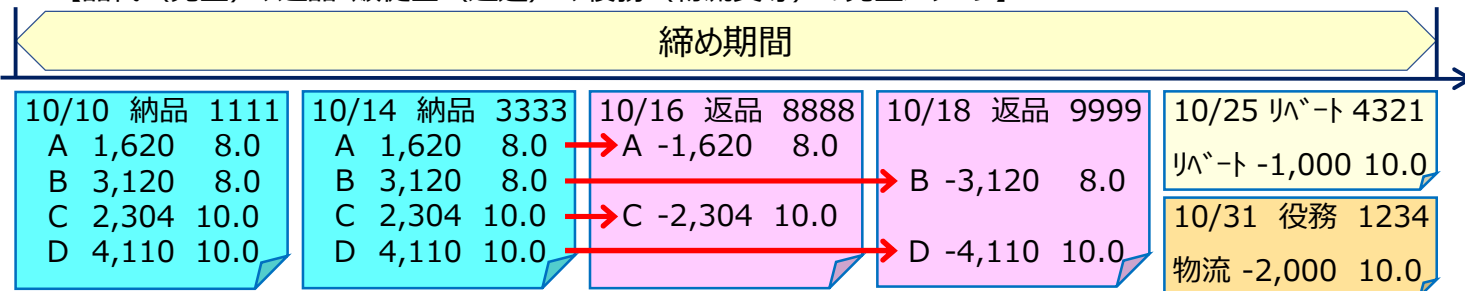
（現フォーマットの制約から お買上額 項目は割当てていません）

6. e-お菓子ねっとEDI標準フォーマット等

(2) 支払書(現フォーマット)を利用した支払(明細型)データの対応イメージ

現在ご利用の支払書をそのまま継続利用する場合の印字例です。

【品代（売上）、返品・販促金（返還）、役務（物流費等）の発生パターン】



①支払書（明細）のイメージ

EDI項目あり

EDI項目なし

[illegible]

現行フォーマットをご利用の場合は、税率の凡例を追加。

■ EDI項目あり
 ■ EDI項目なし

※詳しくは、3-7-5. 支払書のインボイス対応
(買い手交付)の「インボイスと支払書等を
一つの書類で交付する場合」の例を参照。

(3) 新フォーマットの変更点

<支払明細書>

- ①商品明細に税率を追記します。
- ②対価の返還（返品、割戻し等）の明細には、摘要欄に資産譲渡日付を追記します。

《 販促伝票 》 品代と同様に表記します。

《③伝票ヘッダ行》

- ③-1 伝票日付を表記します。
- ③-2 伝票番号を表記します。
- ③-3 取引区分に 51 を表記します。
- ③-4 届け先を表記します。

《④明細行》

- ④-1 品名欄に 取引内容（販促内容）を表記します。（取引区分で判定）
- ④-2 販促条件に応じて 数量欄（ケース、ボール、バラ総数） を表記します。
- ④-3 販促条件に応じて 単価 を表記します。
- ④-4 税率を表記します。
- ④-5 販促条件に従い 税別金額 を表記します。
- ④-6 摘要欄に 資産譲渡日付 を表記します。

《⑤合計行》

- ⑤-1 摘要欄に 取引区分 を表記します。
- ⑤-2 合計金額を表記します。

《 役務伝票 》 品代と同様に表記します。

《⑥伝票ヘッダ行》

- ⑥-1 伝票日付を表記します。
- ⑥-2 伝票番号を表記します。
- ⑥-3 取引区分に 81 又は 91 を表記します。（81：メーカー提供の役務、91：卸提供の役務）
- ⑥-4 届け先を表記します。

《⑦明細行》

- ⑦-1 品名欄に 取引内容（役務内容） を表記します。（取引区分で判定）
- ⑦-2 契約条件に応じて 数量欄（ケース、ボール、バラ総数） を表記します。
- ⑦-3 契約条件に応じて 単価 を表記します。
- ⑦-4 税率 を表記します。
- ⑦-5 契約条件に従い 税別金額 を表記します。

《⑧合計行》

- ⑧-1 摘要欄に 取引区分 を表記します。
- ⑧-2 合計金額を表記します。

6. e-お菓子ねっとEDI標準フォーマット等

<支払書（鑑）>

⑨登録番号

⑨-1 商品の売り手であるメーカーの登録番号を表記します。

⑨-2 卸が提供者の役務の取り扱いがある場合、卸の登録番号を表記します。

⑩品代の軽減税率欄に品代、返品、販促金の内、軽減税率分の合計を表記します。

⑩-1 消費税率

⑩-2 今回仕入額

⑩-3 支払基本控除

⑩-4 支払品種控除

⑩-5 支払機能控除

⑩-6 支払控除その他

⑩-7 支払消費税額

⑩-8 税込支払金額

⑪品代の標準税率欄に品代、返品、販促金の内の標準税率分を表記します。

※対象項目は、⑩と同様です。

⑫予備税率欄に卸が提供者の役務分を表記します。

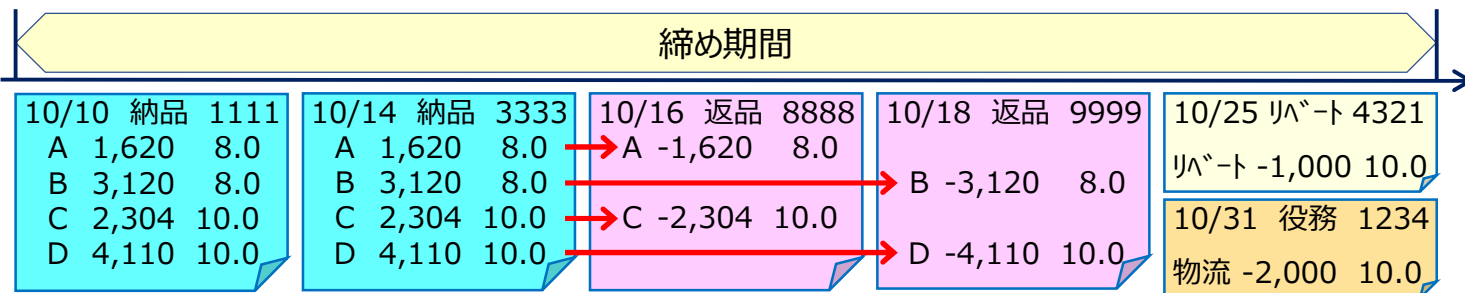
※対象項目は、⑩と同様です。

6. e-お菓子ねっとEDI標準フォーマット等

(4) 支払書（新フォーマット）を利用した支払（明細型）データの対応イメージ

軽減税率対応時に項目追加した支払書を利用する場合の印字例です。

【品代（売上）、返品・販促金（返還）、役務（物流費等）の発生パターン】



①支払書（明細）のイメージ

EDI項目あり

EDI項目なし

[illegible]

■ EDI項目あり
 ■ EDI項目なし

※詳しくは、3-7-5. 支払書のインボイス対応
(買い手交付)の「インボイスと支払書等を
一の書類で交付する場合」の例を参照。

（ このページは意図的に空白にしています ）

6. e-お菓子ねっとEDI標準フォーマット等

6-1-2. 支払書【集計型】

(1) 新フォーマットの支払書の変更点

<支払明細書>

- ① 商品明細に税率を追記します。
- ② 対価の返還（返品、割戻し等）の明細には、摘要欄に資産譲渡日付を追記します。

《 販促伝票 》 品代と同様に表記します。

《③伝票ヘッダ行》

- ③-1 伝票日付を表記します。
- ③-2 伝票番号を表記します。
- ③-3 取引区分に 51 を表記します。
- ③-4 届け先を表記します。

《④明細行》※税率別の合計

- ④-1 税率を表記します。
- ④-2 税別金額 を表記します。

《⑤合計行》

- ⑤-1 摘要欄に 取引区分 を表記します。
- ⑤-2 合計金額を表記します。

《 役務伝票 》 品代と同様に表記します。

《⑥伝票ヘッダ行》

- ⑥-1 伝票日付を表記します。
- ⑥-2 伝票番号を表記します。
- ⑥-3 取引区分に 81 又は 91 を表記します。（81：メーカー提供の役務、91：卸提供の役務）
- ⑥-4 届け先を表記します。

《⑦明細行》※税率別の合計

- ⑦-1 税率 を表記します。
- ⑦-2 税別金額 を表記します。

《⑧合計行》

- ⑧-1 摘要欄に 取引区分 を表記します。
- ⑧-2 合計金額を表記します。

<支払書（鑑）>

⑨登録番号

- ⑨-1 商品の売り手であるメーカーの登録番号を表記します。
- ⑨-2 卸が提供者の役務の取り扱いがある場合、卸の登録番号を表記します。

⑩品代の軽減税率欄に品代、返品、販促金の内、軽減税率分の合計を表記します。

- ⑩-1 消費税率
- ⑩-2 今回仕入額
- ⑩-3 支払基本控除
- ⑩-4 支払品種控除
- ⑩-5 支払機能控除
- ⑩-6 支払控除その他
- ⑩-7 支払消費税額
- ⑩-8 税込支払金額

⑪品代の標準税率欄に品代、返品、販促金の内の標準税率分を表記します。

※対象項目は、⑩と同様です。

⑫予備税率欄に卸が提供者の役務表記します。

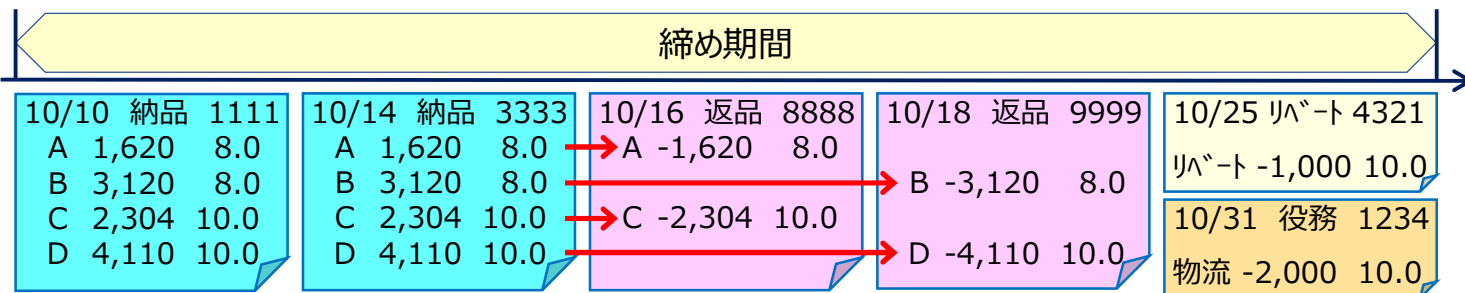
※対象項目は、⑩と同様です。

6. e-お菓子ねっとEDI標準フォーマット等

(2) 支払書（新フォーマット）を利用した支払（集計型）データの対応イメージ

軽減税率対応時に項目追加した支払書を利用する場合の印字例です。

【品代（売上）、返品・販促金（返還）、役務（物流費等）の発生パターン】



①支払書（明細）のイメージ

■ EDI項目あり ■ EDI項目なし

[illegible]

6. e-お菓子ねっとEDI標準フォーマット等

②支払書（鑑）のイメージ

EDI項目あり

EDI項目なし

52 〒 様 58 登録番号 T1234567890123		支 払 書 毎度格別のお引き立てありがとうございます。 下記の通りご請求申し上げます。		51 XXXX 年 XX 月 XX 日	
		53 支払No.			

54	55	56

59 支払書の内容に、訂正、誤り等があれば、△△日以内に
 ご連絡をお願いいたします。

57 NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN
95 登録番号 T0987654321098

←①売り手の登録番号
 この範囲に記載する

←①役務提供者の登録番号
 お 支 払 者 記 入 欄

締 日	61	年	月	日	仕 入 期 間	62	年	月	日	63	年	月	日まで	お支払予定日	64	年	月	日
前回支払額	65	0			今回仕入額	68	11,154											
ご入金額	66	0			基本控除額	70-1	0											
前回お支払残額	67	0			品種控除額	70-2	0											
					機能控除額	70-3	0											
					控除その他	70-4	-3,000											
					差引仕入額	81	8,154											
					消費税額	82	720											
					今回支払額	83	8,874											
					合計支払額	84	8,874											

内 容	金 額
85	86

87 摘要

消費税率	93	8.0	今回事業用割合	94	10.0	今回事業用割合	96	10.0
今回売上額	71	4,740	今回売上額	72	6,414	今回売上額	97	0
支払基本控除	73-1	0	支払基本控除	74-1	0	支払基本控除	98-1	0
支払品種控除	73-2	0	支払品種控除	74-2	0	支払品種控除	98-2	0
支払機能控除	73-3	0	支払機能控除	74-3	0	支払機能控除	98-3	0
支払控除その他	73-4	0	支払控除その他	74-4	-1,000	支払控除その他	98-4	-2,000
支払消費税	75	379	支払消費税	76	541	支払消費税	99	-200
税込支払金額	77	5,119	税込支払金額	78	5,955	税込支払金額	100	-2,200

合 計	仕 入	割 戻 金	88
訂 正	合 計		89
お 支 払	合 計		90
内 訳	現 金		91
手 形	期 日	92	月 日

※1:税率内訳欄は、原則として、軽減税率、標準税率、
予備税率の順にご利用ください。

※2:今回、現フォーマットから新フォーマットへフォーマットを変更する場合は、各社にて帳票自体の開発が必要となります。

※3:「商品の売上げ」と買い手側の「役務の提供」支払を一つの支払書で記載する場合は、予備税率欄に右記必要事項を記載する。

必要事項（予備税率の欄）※3

以下を記載できるようにする。

- ①売り手（メーカー）と買い手（卸が役務提供者の場合）の登録番号
- ②「商品の仕入れ又は売上げ」に係る税率ごとの消費税合計及び適用税率
- ③「役務の提供」に係る税率ごとの消費税合計及び適用税率

※詳しくは、3-7-5. 支払書のインボイス対応
(買い手交付)の「インボイスと支払書等を
一の書類で交付する場合」の例を参照。

(7) V2.3.3 支払明細
① コンローナルコード

※ 2019年10月1日の軽減税率制度実施後は、V1フォーマットは利用停止となります。

共通	項目	項番	開始位置	属性	小数桁	必須	項目説明	コード	V2 ← V1.2 セグメント	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	比較・変更点	V1フォーマット 項目	開始属性	小数桁
	1 データ種別	1	9	2	◎	3.6: 支払明細データ	36		◎	36	36	◎	36	◎	2
	2 送信先コード	2	11	9	◎	送信先(メカ) の統一取引先コード			◎			◎	2	◎	8
	3 送信元コード	3	11	9	◎	送信元(他) の統一取引先コード			◎			◎	3	◎	8
	4 レコード区分	4	19	9	◎	1.1: コンローナルコード	1		◎			◎	4	◎	1
51	5 データ作成日	5	20	9	◎	データ作成日付 (西暦 YYYYMMDD)			◎			◎	5	◎	8
	6 データ作成時刻	6	28	9	◎	データ作成時刻 (HHMMSS)			◎			◎	6	◎	8
	7 送信先名	7	34	X	◎	送信先(メカ)名 (英数字のみ)			◎			◎	7	◎	20
	8 送信元名	8	54	X	◎	送信元(他)名 (英数字のみ)			◎			◎	8	◎	20
	9 国産品送信先コード	9	74	9	◎	国産品送信先コードと異なる場合にセグメント (通常はゼロ)			◎			◎	9	◎	8
	10 国産品送信元コード	10	82	X	◎	国産品送信元コードと異なる場合にセグメント (通常はゼロ)			◎			◎	10	◎	20
	11 送信先レコード区分	11	102	9	◎	同時送信時の区分 (00~99)			◎			◎	11	◎	20
	12 伝送区分	12	104	X	1	◎	請求データ区分 伝送区分		◎			◎	12	◎	1
	13 集計明細区分	13	105	X	1	◎	請求データ区分 明細または伝票集計での作成区分		◎			◎	13	◎	1
62	14 対象期間 (自)	14	106	9	◎	請求データ区分 対象期間 (自) (西暦 YYYYMMDD)			◎			◎	14	◎	8
63	15 対象期間 (至)	15	114	9	◎	請求データ区分 対象期間 (至) (西暦 YYYYMMDD)			◎			◎	15	◎	8
	16 支払元コード	16	122	X	13	◎	統一取引先コード(8桁)		◎			◎	16	◎	8
	17 支払先コード	17	135	X	13	◎	統一取引先コード(8桁)/支払先コード(8桁)/支払先コード(8桁)		◎			◎	17	◎	8
57	18 支払先住所	18	148	X	13	◎	統一取引先コード(8桁)/支払先住所(8桁)/支払先住所(8桁)		◎			◎	18	◎	20
04	19 支払元名	19	161	X	40	◎	支払元名 (英数字は30文字、漢字は20文字)		◎			◎	19	◎	20
	20 支払先名	20	201	X	40	◎	支払先名 (英数字は30文字、漢字は20文字)		◎			◎	20	◎	20
	21 支払先住所	21	241	X	40	◎	支払先住所 (英数字は30文字、漢字は20文字)		◎			◎	21	◎	20
	22 取引先区分 (支払元)	22	281	X	1	◎	取引先区分 (支払元)		◎			◎	22	◎	1
	23 取引先区分 (支払先)	23	282	X	1	◎	取引先区分 (支払先)		◎			◎	23	◎	1
	24 取引先区分 (事業所)	24	283	X	1	◎	取引先区分 (事業所)		◎			◎	24	◎	1
	25 日本区分 (支払元)	25	284	X	1	◎	日本区分 (支払元)		◎			◎	25	◎	1
	26 日本区分 (支払先)	26	285	X	1	◎	日本区分 (支払先)		◎			◎	26	◎	1
	27 日本区分 (事業所)	27	286	X	1	◎	日本区分 (事業所)		◎			◎	27	◎	1
57	28 支払元名	28	287	X	30	◎	支払元名 (英数字は30文字、漢字は20文字)		◎			◎	28	◎	8
04	29 支払先名	29	317	X	30	◎	支払先名 (英数字は30文字、漢字は20文字)		◎			◎	29	◎	8
64	30 支払日	30	347	9	◎	支払日 (西暦 YYYYMMDD)			◎			◎	30	◎	8
	31 支払予定期間	31	355	9	4	◎	支払予定期間 (未使用)		◎			◎	31	◎	8
	32 支払確認期限区分	32	359	X	1	◎	支払確認期限区分 (未使用)		◎			◎	32	◎	1
59	33 支払確認期限日付	33	360	9	◎	支払確認期限日付 (YYYYMMDD)			◎			◎	33	◎	8
	34 支払確認期限日数	34	368	9	2	◎	支払確認期限日数 (利用禁止)		◎			◎	34	◎	8
	35 準備	35	370	X	811	◎	支払確認期限日数 (利用禁止)		◎			◎	35	◎	8
	36 国産品区分	36	1181	X	20	◎	国産品区分 (新フォーマット: 相対利用可能エリア)		◎			◎	36	◎	80

② ヘッダー/明細コード ※支払明細に記載する品名、返品、対価の返還、役務に含めてTED項目とやんぐります。

※ バックナンバー / 明細レコード										V1フォーマット									
共通	品名 (含: 返品)	対応の返送 (戻: 返品)	役務 (卸買/他)	項目	開始 位置	属性	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 ← V1.2 セグメント	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	比較・変更点	項目	開始	属性	小数	小致
				1 データ種別	1	9	2	◎	3.6: 支払(明細)データ	36		◎	36	◎	2				
				2 送信先(メカ)	3	9	8	◎	送信先(メカ) の統一取引先コード		林通銀行	◎		◎	2	送信先コード	3	9	8
				3 送信元コード	11	9	8	◎	送信元(他) の統一取引先コード		(J) 和信同値	◎		◎	3	送信元コード	11	9	8
				4 レコード区分	19	9	1	◎	3: バックナンバー / 明細レコード	3	軽便(7)	◎		◎	3				
				5 漢字コード区分	20	X	1		センターにて漢字コード区分をセグメントする	1.5-JIS 2.0-JIS		センター設定	◎	3"固定	◎				
				6 野発注伝票NO	21	9	8	◎	受発注データ別の伝票番号 (6桁→8桁に拡張、6桁適用の場合は上2桁を埋め)	4:IBM 2.0-JIS	属性	◎	予備上2桁(不正時"00") +野発票NO	◎	22 予備1 14 野発票NO	136 64	X	2	
07	07		07	7 メカ伝票NO	29	9	8	◎	メカ伝票伝票番号 (6桁→8桁に拡張、6桁適用の場合は上2桁を埋め)		属性	◎	◎	◎	12 メカ伝票NO	50	9	6	
07	07		07	8 伝票伝送区分	37	9	1	◎	(店) へ入れたのは伝票送受等の区分	1:店入 2:他店送	3:店引取 4:他店引取	◎	◎	◎	9 店入伝送区分	39	9	1	
08	08		08	9 取引コード	38	9	2	◎	業界統一取引コード	11:店入売上 12:店入売上 21:店入返品 22:店入返品 31:直送売上 32:直送売上	41:直送返品 42:直送返品 51:割戻し金 52:相殺 81:ネット増減の伝票 91:割戻後の伝票	◎	◎	◎	10 取引コード	40	9	2	
06	06		06	10 納品年月日	40	9	8	◎	納品年月日 (西暦 YYYYMMDD)		日付	◎	◎	◎	13 納品年月日	56	9	8	
06	06		06	11 メカ伝票年月日	48	9	8	◎	メカ伝票年月日 (西暦 YYYYMMDD)		日付	◎	◎	◎	11 メカ伝票年月日	42	9	8	
				12 野発コード	56	X	4		(未使用)			◎	◎	◎	11				
(次の記載)																			

(前頁の続き)

共通	品名 (含: 返品)	対応の返還 (除: 返品)	役務 (即提供)	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1: V2 センサ付	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 属性初値	比較・変更点 項目	項目	開始 属性	整数 桁	小数 桁
03				13 出荷報告以外区分	60	X	1			請求・出荷報告との関係	0:提供 1:未提供	3+*	○	属性初値	◎				
				14 請求前日	61	9	8			提供企業の請求最終日 (西暦 YYYYMMDD)		日付	○	属性初値	◎				
				15 請求口座	69	X	10			提供企業の請求口座コード			○	属性初値	◎				
				16 請求支払区分	79	9	2		○	請求・支払データの発生区分	00: 今回分請求・支払 10: 前回分請求・今回分 20: 請求控除	3+*(請求)	○	○	8 請求支払区分	37	9	2	
				17 明細行数	81	9	2			伝票内明細数	00~06	3+*	○	0:1:国庫	◎				
				18 一次店コード	83	X	13			統一取引先コード(8桁)			○	前日8桁+空白5桁	◎	6 事業所コード	28	9	8
				19 二次店コード	96	X	13			統一取引先コード(8桁)/プライベートコード(3~8桁)/G.I.N(13桁)			○	属性初値	◎				
				20 三次店コード	109	X	13			統一取引先コード(8桁)/プライベートコード(3~8桁)/G.I.N(13桁)			○	属性初値	◎				
				21 届け先コード	122	X	13			統一取引先コード(8桁)/プライベートコード(3~8桁)/G.I.N(13桁)			○	前日8桁+空白5桁	◎	5 届け先コード	20	9	8
				22 チャーシコード	135	X	1			統一取引先コード(8桁)/プライベートコード(3~8桁)/G.I.N(13桁)		日付	○	属性初値	◎				
				23 専用伝票日付	148	9	8			納品伝票/専用伝票の場合にセト (西暦 YYYYMMDD)		日付	○	属性初値	◎				
				24 専用伝票NO	156	9	9			" (専用伝票、左記(明細))		属性	○	属性初値	◎				
				25 元金年月日	165	9	8			メカで訂正した元金の伝票番号 (6桁連用の場合は上2桁(明細))		属性	○	○	15 元金年月日	20	9	8	
				26 元金NO	173	9	8			メカで訂正した元金の伝票番号 (6桁連用の場合は上2桁(明細))		属性	○	不正コード → "△"	◎	16 元金NO	78	9	6
				27 請求金額合計	181	X	1		○	請求合計金額の符号	△/+、正数 -/-、負数	3+*	○	不正コード → "△"	◎	17 請求金額	84	X	1
	18	18	18	18	28 請求金額合計	182	9	10		○	請求合計金額 (集計明細区分=集計時は、請求金額/同値設定)	△/+、正数 -/-、負数	3+*	○	不正コード → "△"	◎	18 請求金額	85	X
				29 支払金額合計	192	X	1		○	支払合計金額の符号	△/+、正数 -/-、負数	3+*	○	不正コード → "△"	◎	19 支払金額	95	X	1
				30 支払金額合計	193	9	10		○	支払合計金額 (集計明細区分=集計時は、支払金額/同値設定)		属性	○	○	20 支払金額	96	9	10	
				31 一次店名	203	X/N	40			一次店名 (英数字は30文字、漢字は20文字)			○	属性初値	◎				
				32 二次店名	243	X/N	40			二次店名 (英数字は30文字、漢字は20文字)			○	属性初値	◎				
				33 三次店名	283	X/N	40			三次店名 (英数字は30文字、漢字は20文字)			○	属性初値	◎				
09	09	09	09	34 届け先名	323	X/N	40		○	届け先名 (英数字は30文字、漢字は20文字)			○	属性初値	◎	21 届け先名	106	X	30
				35 チャーシ店名	363	X/N	40			チャーシ店名 (英数字は30文字、漢字は20文字)			○	属性初値	◎				
				36 電話番号	403	X	15			通常時は届け先の電話番号 (同値区切り(半角))			○	属性初値	◎				
				37 住所	418	X/N	80			通常時は届け先の住所 (英数字は60文字、漢字は40文字)			○	属性初値	◎				
				38 摘要	498	X/N	50			伝票の概要欄の内容 (英数字は50文字、漢字は25文字)			○	属性初値	◎				
				39 メカコード	548	X	9			7桁の場合は後ろ2スペース (49xxxx / 45xxxxxx)			○	属性初値	◎				
				40 メカ所属店舗名	557	X	10			スペース			○	属性初値	◎				
				41 伝票区分	567	9	1			(未使用)			○	属性初値	◎				
				42 登録店区分	568	X	1		○	メカ登録店区分を指定	0:登録店以外 1:登録店	3+*	○	○	3+*	7 登録店区分	36	X	1
				43 定額特売区分	569	X	1			定額特売/特売発生区分	0:定額 1:特売	3+*	○	属性初値	◎				
				44 消費税区分	570	X	1		○	税区分	1:外税 2:内税	3+*	○	属性初値	◎				
11	11	11	11	45 消費税	571	9	2	1	○	消費税の税率 (99.9%)、セリ・個別明細 (小数点以下1桁)		属性	○	属性初値	◎				
				46 口外不足補償発生区分	574	X	1			(未使用)	△:統一取引先(8桁) 6: G.I.N(13桁) 7/8:プライベートコード(4桁)	3+*	○	属性初値	◎				
				47 取引先区分 (一次店)	575	X	1			該当項目の取引先の属性区分		3+*	○	属性初値	◎				
				48 取引先区分 (二次店)	576	X	1			"		3+*	○	属性初値	◎				
				49 取引先区分 (三次店)	577	X	1			"		3+*	○	属性初値	◎				
				50 取引先区分 (届け先)	578	X	1			"		3+*	○	属性初値	◎				
				51 取引先区分 (チャーシ店)	579	X	1			"		3+*	○	属性初値	◎				
				52 日本地区区分 (一次店)	580	X	1			該当項目の日本地区区分	△/0:英数字カナ 1: 漢字(S-JIS/JIS/JE7/IBM)	3+*	○	属性初値	◎				
				53 日本地区区分 (二次店)	581	X	1			"		3+*	○	属性初値	◎				
				54 日本地区区分 (三次店)	582	X	1			"		3+*	○	属性初値	◎				
				55 日本地区区分 (届け先)	583	X	1			"		3+*	○	属性初値	◎				
				56 日本地区区分 (チャーシ店)	584	X	1			"		3+*	○	属性初値	◎				
				57 日本地区区分 (住所)	585	X	1			"		3+*	○	属性初値	◎				
				58 日本地区区分 (摘要)	586	X	1			"		3+*	○	属性初値	◎				
				59 一次店カネ	587	X	30			一次店カネ (一次店名に漢字を指定する場合、必須)		3+*	○	属性初値	◎				
				60 二次店カネ	617	X	30			二次店カネ (二次店名に漢字を指定する場合、必須)		3+*	○	属性初値	◎				
09	09	09	09	61 届け先カネ	647	X	30			届け先カネ (届け先名に漢字を指定する場合、必須)		3+*	○	属性初値	◎				
				62 振替カネ	677	X	30			振替カネ (振替に漢字を指定する場合、必須)		属性	○	属性初値	◎				
				63 請求番号	707	X	10			請求番号		属性	○	属性初値	◎				
				64 ハウダ平均	717	X	64			ハウダ平均用の平均値 (利用禁止)			○	属性初値	◎				
				65 ハウダ標準UP	781	X	20			ハウダ平均用の平均値 (新フォーマット外間、相対利用可能UP)			○	○		23 準備2	256	X	1

(次頁に続く)

③ トム・ラコック

標準税率：品代、返品、対面の返還の内の軽減税率分を格納（又は合算）
予備税率：品代、返品、対面の返還の内の標準税率とメーカーが提供者の税務分を格納（又は合算）

[\[次頁に続く\]](#)

(前頁の続き)

共通	軽減税率	標準税率	予備税率	項目	開始 位置	属性	数量 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 セグメント	V2 ← V2 コバート	V2 ← V1 コバート	V1フォーマット 比較・変更点 項目	開始 属性 整数 小数
58				40. 登録番号	244	X	14			「T」+法人番号13桁 ※2021.10以降、税務申告への申告に付随の3桁 ※未使用(7桁はALL SPACEを設ける。繰返しの設定時は、軽減税率8%、標準税率10%、予備税率 (即提供の税率10%)) (小数点以下1桁)		○				
	93	94	96	41. 消費税率	258	9	2	1		消費税率(99.9%)、付随明細 (小数点以下1桁)		属性	○	ALL SPACE	◎	
				42. 今回請求金額	261	X	1			今回請求金額	△/+正数 -/-負数	J+*	○		◎	
				43. 今回請求金額	262	9	11			(税抜金額)	属性	属性	○		◎	
				44. 請求基本控除番号	273	X	1			請求基本控除番号	△/+正数 -/-負数	J+*	○		◎	
				45. 請求基本控除	274	9	11			請求基本控除	属性	属性	○		◎	
				46. 請求品目控除番号	285	X	1			請求品目控除番号	△/+正数 -/-負数	J+*	○		◎	
				47. 請求品目控除	286	9	11			請求品目控除	属性	属性	○		◎	
				48. 請求機能控除番号	297	X	1			請求機能控除番号	△/+正数 -/-負数	J+*	○		◎	
				49. 請求機能控除	298	9	11			請求機能控除	属性	属性	○		◎	
				50. 請求控除その他番号	309	X	1			請求控除その他番号	△/+正数 -/-負数	J+*	○		◎	
				51. 請求控除その他	310	9	11			請求控除その他	属性	属性	○		◎	
				52. 請求消費税	321	X	1			請求消費税	△/+正数 -/-負数	J+*	○		◎	
				53. 請求消費税	322	9	11			(43 - 45 - 47 - 49 - 51) × 41 ※制度により変更の可能性あり	属性	属性	○		◎	
				54. 税込請求金額	333	X	1			税込請求金額	△/+正数 -/-負数	J+*	○		◎	
				55. 今回支払金額	334	9	11			今回支払金額	属性	属性	○		◎	
	71	72	97	56. 今回支払金額	345	X	1			今回支払金額	△/+正数 -/-負数	J+*	○		◎	
	73-1	74-1	98-1	57. 支払基本控除番号	346	9	11			(税抜金額)	属性	属性	○		◎	
				58. 支払基本控除	357	X	1			支払基本控除	△/+正数 -/-負数	J+*	○		◎	
				59. 支払基本控除	358	9	11			支払基本控除	属性	属性	○		◎	
	73-2	74-2	98-2	60. 支払品目控除番号	369	X	1			支払品目控除番号	△/+正数 -/-負数	J+*	○		◎	
				61. 支払品目控除	370	9	11			支払品目控除	属性	属性	○		◎	
	73-3	74-3	98-3	62. 支払機能控除番号	381	X	1			支払機能控除番号	△/+正数 -/-負数	J+*	○		◎	
				63. 支払機能控除	382	9	11			支払機能控除	属性	属性	○		◎	
	73-4	74-4	98-4	64. 支払控除その他番号	393	X	1			支払控除その他番号	△/+正数 -/-負数	J+*	○		◎	
				65. 支払控除その他	394	9	11			支払控除その他	属性	属性	○		◎	
				66. 支払消費税	405	X	1			支払消費税	△/+正数 -/-負数	J+*	○		◎	
	75	76	99	67. 支払消費税	406	9	11			支払消費税	属性	属性	○		◎	
				68. 税込支払金額	417	X	1			税込支払金額	△/+正数 -/-負数	J+*	○		◎	
	77	78	100	69. 税込支払金額	418	9	11			税込支払金額	属性	属性	○		◎	
				70. 予備	429	X	29			レイアウト適用の予備領域 (利用禁止)	※制度により変更の可能性あり	属性	○		◎	
95				71. 登録番号2	858	X	14			登録番号2			○	属性初期値	◎	
				72. 予備	872	X	309			レイアウト適用の予備領域 (利用禁止)			○	属性初期値	◎	
				73. 連携エリア	1181	X	20			旧フォーマット連携データ (新フォーマット: 相対利用可能エリア)			○	○	40 予備	242 X 15

◎: システムチェック有り
○: 業務必須

※「トレーコード連携時の留意事項」
・データ受信企業は、異なるフォーマット (例: 前編V2-EDI(=メーカー・増V1-EDI) でデータ連携する場合、
「コード」件数項目と実際のコード件数で不一致が発生し、自社システムへの読み込みが困難になります。
・データ受信企業は、トレーコードの「コード」件数項目と実際のコード件数 (物理コード件数) の
整合性をチェックを行っている場合は、整合性を確認して下さい。また、データの整合性を確認が必要な場合は、
「コード」件数項目ではなく「伝票枚数」項目をご利用下さい。

スベス存在 全スベス 数値以外存在(付)
属性 : 軽減エー 軽減エー 軽減エー ※レイアウト時
: 軽減エー 軽減エー 軽減エー ※レイアウト時
属性(付) : 軽減エー 軽減エー 軽減エー
属性(付) : 軽減エー 軽減エー 軽減エー
属性(付) : 軽減エー 軽減エー 軽減エー
属性(付) : 軽減エー 軽減エー 軽減エー

改版履歴

第1.0版	2019.07.10	初版 7月10日 初版登録 7月10日説明会資料
第1.1版	2019.08.13	請求書の鑑 合計請求額の左枠を訂正（削除）
第2.1版	2023.05.24	インボイス制度に対応 ・ 販促金、役務費用のマッピングを追記

本書の無断転載、無断複製を固く禁じます

菓子業界におけるインボイス制度対応ガイドライン《補足資料》
支払書と支払データのマッピング

2023年5月 第2.1版

編集・発行



〒105-0004 東京都港区新橋6-9-5 J Bビル7階

電 話 03-3431-3115

F A X 03-3432-1660

メールアドレス : anka-0@nifty.com

<https://www.eokashi.net/index.html>